

上下水道局公告第 9 号
令和 7 年 1 月 23 日

次のとおり条件付一般競争入札に付すので、地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 6 第 1 項及び熊本市上下水道局契約事務取扱規程（平成 24 年上下水道局規程第 8 号。以下「規程」という。）第 2 条において準用する熊本市契約事務取扱規則（昭和 39 年規則第 7 号。以下「規則」という。）第 3 条の規定により公告する。

熊本市上下水道事業管理者 田 中 俊 実

1 競争入札に付する事項

(1) 業務委託名

令和 7 年度（2025 年度）上下水道資材等価格調査業務委託

(2) 目的及び概要

本業務は、熊本市上下水道局の工事積算に用いる資材価格及び施工単価について、実勢市場取引価格を調査し、設計単価表の基礎資料を作成するために行うもの。

※ 詳細は仕様書を参照のこと。

(3) 履行場所

熊本市内一円

(4) 履行期間

令和 7 年（2025 年）4 月 1 日から令和 8 年（2026 年）3 月 31 日まで

2 入札に関する事務を担当する部署

〒862-8620 熊本市中央区水前寺 6 丁目 2 番 45 号

熊本市上下水道局計画整備部計画調整課

電話 096-381-3020（直通）

ファックス 096-382-8760

メールアドレス keikakuchousei@city.kumamoto.lg.jp

3 入札手続の種類

この案件は、入札前に条件付一般競争入札に参加する者に必要な資格（以下「競争入札参加資格」という。）の確認を行い、競争入札参加資格があると認められた者による入札の結果に基づき落札者を決定する方法により入札手続を行う。

4 競争入札参加資格

次に掲げる条件をすべて満たしていること。

- (1) 熊本市業務委託契約等に係る競争入札等参加資格審査申請書を提出し、熊本市業務委託契約等に係る競争入札参加者等の資格等に関する要綱（平成20年告示第731号）第5条に規定する参加資格者名簿に登録されている者、又は、熊本市上下水道局業務委託契約等に係る競争入札参加者等の資格等に関する要綱第7条に規定する参加資格者名簿に登録されている者。

さらに、業種として、第1分類「調査業務」・第2分類「市場・世論調査」又は、「その他の調査」業務での登録をしていること。

かつ、令和7・8年度(2025・2026年度)熊本市業務委託競争入札等参加資格審査申請書、又は、令和7・8年度(2025・2026年度)熊本市上下水道局業務委託競争入札等参加資格審査申請書を提出し、受理されている者であること。

- (2) 地方自治法施行令第167条の4第1項の規定に該当しない者であること。
- (3) 会社更生法（平成14年法律第154号）第17条の規定による更生手続の開始の申立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）第21条の規定による再生手続の開始の申立てがなされた場合は、それぞれ更生計画の認可決定又は再生計画の認可決定がなされていること。
- (4) 熊本市が締結する契約等からの暴力団等の排除措置要綱（平成18年告示第105号）第3条第1号及び熊本市上下水道局が締結する契約等からの暴力団等の排除措置要綱第3条第1号の規定に該当しないこと。
- (5) 熊本市から熊本市物品購入契約及び業務委託契約等に係る指名停止等の措置要綱（平成21年告示第199号）又は熊本市上下水道局物品購入契約及び業務委託契約等に係る指名停止等の措置要綱（以下これらを「指名停止要綱」という。）に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
- (6) 消費税及び地方消費税並びに本市市税の滞納がないこと。
- (7) 業として本件競争入札に付する契約に係る業務を営んでいること。
- (8) 過去3年の間、本市との契約において、違反又は不誠実な行為を行った者であって契約の相手方として不適当と熊本市上下水道事業管理者が認めるものでないこと。
- (9) 熊本市水道料金及び熊本市下水道使用料の滞納がないこと。
- (10) 九州地区における国又は地方公共団体から直接受注した業務として、平成31年度（2019年度）以降に履行が完了した上下水道資材等価格調査業務の実績を有すること。
- (11) 独立した審査部門を設置し、各種調査の実施結果を定期的に審査している実績並びに体制が整っていること。
- (12) 外部有識者等で構成される第三者機関を設置し、調査手法・調査プ

ロセスなどについて定期的な監視を受けた実績を有すること。

- (13) 九州内に本社、支社、営業所またはこれらに類する事業拠点を有するもので、本業務の実施について、管理技術者が上記事業拠点に所属し、委託者の要求に応じて迅速に対応できる体制を整えていること。

5 申請手続等

(1) 申請書、仕様書等の交付期間及び方法

令和7年（2025年）1月23日（木曜日）から令和7年（2025年）2月3日（月曜日）まで

熊本市ホームページ及び熊本市上下水道局ホームページへ掲載するほか、希望する場合は2の担当部署で配布する（担当部署での配布は、熊本市の休日及び期限の特例を定める条例（平成元年条例第32号）第1条に規定する市の休日（以下「休日」という。）を除く。）。郵送又は電送（ファックス、電子メール等）による交付は行わない。担当部署での配布は、午前9時から午後5時まで。熊本市ホームページ及び熊本市上下水道局ホームページでは、その運用時間内にダウンロードできる。

なお、仕様書等の設計図書については、入札日までの間、2の担当部署において閲覧に供する。

(2) 申請書等の提出方法等

本件入札の参加希望者は、競争入札参加資格確認申請書及び競争入札参加資格審査調書その他の必要書類（以下「申請書等」という。）を提出し、競争入札参加資格の有無について熊本市上下水道事業管理者の確認を受けなければならない。提出方法等については、次によるものとする。

ア 提出書類及び提出方法

持参、郵送又は電送（ファックス、電子メール等）により提出すること。郵送する場合は、一般書留又は簡易書留のような送達記録が残る方法によることとし、送達記録が確認できない方法により郵送されたものは受け付けない。電送（ファックス、電子メール等）により提出する場合は、必ず電話で着信を確認すること。

(ア) 競争入札参加資格確認申請書（様式第1号）

(イ) 競争入札参加資格審査調書（様式第2号）

(ウ) 入札参加者の同種業務の実績（様式第3号）

（同種業務の実績については、申請書等の提出日までに履行が完了したものに限る。）

(エ) 同種業務の実績を証する契約書の写し（必須）

なお、これだけでは同種業務の実績を有することが判断できない場合は、他の判断できる資料（仕様書等の設計図書又は発注者の証明等）で併せて補完すること。

- (d) 水道料金等滞納有無調査承諾書（様式第4号）（熊本市に本店又は支店、営業所等を有する場合に限る。）
- (e) 審査体制の状況及び審査実績（様式第5号）
- (f) 業務実施体制表（様式第6号）

イ 提出期限

令和7年（2025年）2月3日（月曜日）午後5時まで

郵送する場合は、令和7年（2025年）1月31日（金曜日）までに必着のこと。また、不慮の事故による紛失又は遅配については考慮しない。電送（ファックス、電子メール等）により提出する場合は、提出期限までに着信確認を行うこと。

ウ 提出部数

1部とする

エ 提出先

- (ア) 持参又は電送（ファックス、電子メール等）の場合
2の担当部署

- (イ) 郵送の場合

〒862-8620 熊本市中央区水前寺6丁目2番45号

熊本市上下水道事業管理者（熊本市上下水道局計画整備部計画調整課）宛

また、封筒の表面に申請する「業務委託名」及び「競争入札参加資格確認申請書在中」を明記すること。

オ 留意事項

- (ア) 様式については、申請書等提出日時点において記載すること。

- (イ) ア(エ)の書面が添付されていない場合は、当該実績を有しているとは認めない。

また、ア(エ)により提出された書類では、同種業務の実績を有することが判断できない場合も実績を有しているとは認めない。

(3) 競争入札参加資格の確認

競争入札参加資格の確認については、申請書等の提出期限日をもって行うものとし、結果（競争入札参加資格がないと認めた場合はその理由も含む。）については、書面により通知する。

6 競争入札参加資格がないと認めた者に対する理由の説明

- (1) 競争入札参加資格がない旨の通知を受けた者は、通知をした日の翌日から起算して7日（休日を含まない。）以内に、熊本市上下水道事業管理者に対して競争入札参加資格がないと認めた理由について、書面（様式は自由）により説明を求めることができる。

- (2) 熊本市上下水道事業管理者は、説明を求められたときは、説明を求めることができる最終日の翌日から起算して5日（休日を含まない。）以内に、説明を求めた者に対し書面により回答する。

7 入札説明会

入札説明会は実施しない。

8 仕様書等に対する質問

- (1) 仕様書等に対する質問がある場合においては、次のとおり質問書を提出すること。

ア 提出方法

書面（様式は自由）により持参、ファックス又は電子メールにて提出すること。ただし、ファックス、電子メールの場合は、必ず電話で着信を確認すること。

イ 受付期間・受付時間

令和7年（2025年）1月23日（木曜日）から令和7年（2025年）3月7日（金曜日）まで（休日を除く。）の午前9時から午後5時まで

ウ 提出先

2の担当部署

- (2) (1)の質問書に対する回答書は、次のとおり閲覧に供する。なお、熊本市ホームページ及び熊本市上下水道局ホームページにも掲載する。

ア 閲覧期間

令和7年（2025年）3月12日（水曜日）までに開始し、令和7年（2025年）3月17日（月曜日）までとする。

イ 閲覧場所

2の担当部署

9 入札に参加する者が1者である場合の措置

入札に参加する者が1者である場合は、再度公告して申請書等の提出期限を延長するものとする。この場合、必要に応じて案件に係る競争入札参加資格の変更又は履行期間の変更を行うことがある。

10 入札等

- (1) 5(3)の通知により競争入札参加資格があると確認された者は、次に定めるところに従い、持参又は郵送により入札書を提出するものとする（電送（ファックス、電子メール等）により提出されたものは受け付けない。）。なお、郵送する場合は、一般書留又は簡易書留のような送達記録が残る方法によることとし、送達記録が確認できない方法により郵送されたものは受け付けない。

ア 持参の場合

(イ) 入札日時

令和7年（2025年）3月17日（月曜日）午後2時00分

(イ) 入札場所

〒862-8620 熊本市中央区水前寺6丁目2番45号
熊本市上下水道局 別館3階会議室3

(ウ) 入札方法

入札代理人が持参する場合は、別途委任状を提出すること。

イ 郵送の場合

(ア) 提出期限

令和7年（2025年）3月14日（金曜日）午後5時までに必着のこと。

また、不慮の事故による紛失又は遅配については考慮しない。

(イ) 提出方法

入札書は二重封筒（内封筒及び外封筒）とし、入札書を内封筒に入れ、封をして、「入札書」、「業務委託名」、「開札日時」及び「入札参加者名」を記載し、外封筒に入れること。さらに、再度入札を予想する場合は、再入札書も、別の内封筒に入れ、封をして、「再入札書」、「業務委託名」、「開札日時」及び「入札参加者名」を記載し、外封筒に同封すること。外封筒には、「入札書在中」及び「親展」と記載するとともに、入札参加者名を記載し、次の宛先へ送付すること。

〒862-8620 熊本市中央区水前寺6丁目2番45号
熊本市上下水道事業管理者（熊本市上下水道局計画整備部計画調整課）宛

(2) (1)に定めるところによらないで提出された入札書（提出期限までに到達しなかったものを含む。）は、これを無効とする。

(3) 開札の日時及び場所については、次のとおりとする。

ア 開札日時

令和7年（2025年）3月17日（月曜日）午後2時00分

※再入札を行う場合

再入札は1回目の開札後に、その開札は再入札の締め切り時間後に、それぞれ引き続き行うものとする。

イ 開札場所

〒862-8620 熊本市中央区水前寺6丁目2番45号
熊本市上下水道局 別館3階会議室3

・入札者が開札に立ち会わないときは、本件入札事務と関係のない熊本市上下水道局職員を立ち会わせるものとする。

(4) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業

者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

- (5) 入札執行回数は、2回までとする。なお、再入札において、再入札の締切時間までに再入札を行わなかった者及び入札書を郵送した者で再入札書の提出がなかったものは、再入札を辞退したものとみなす。
- (6) 入札書を提出した後は、開札の前後を問わず、引き換え又は取り消しをすることができない。
- (7) 一の入札参加者が複数の入札を行ったと認められるときは、いったん開札して確認のうえ、すべての入札書を無効とする。
- (8) 熊本市工事競争入札心得（平成2年告示第107号）第7条に準じるほか、競争入札参加資格がない旨の通知を受けた者及び申請書等に虚偽の記載をした者のした入札は無効とし、無効の入札を行った者を落札者としていた場合には落札決定を取り消すものとする。なお、競争入札参加資格があると確認された者であっても、落札決定の時ににおいて4に規定する競争入札参加資格を満たさなくなった場合は、競争入札参加資格のない者に該当するものとする。
- (9) 無効とした入札書は、返却しないものとする。

1 1 落札者の決定方法

- (1) 予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。
- (2) 落札者となるべき同価の入札をした者が2者以上あるときは、くじにより落札者を決定する。
- (3) 最低制限価格は、設定しない。

1 2 その他の留意事項

- (1) 手続において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金

規程第2条において準用する規則第5条に定めるところにより、免除する。

(3) 契約保証金

規程第2条において準用する規則第22条に定めるところにより、落札者は、契約金額の100分の10以上の契約保証金を契約締結の時までに納付すること。ただし、利付国債の提供又は金融機関の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、次に掲げる場合においては、契約保証金を免除とする。

ア 保険会社との間に熊本市上下水道事業管理者を被保険者とする履行保証保険契約を結び、保証証券を契約締結の時までに提出したとき。

イ 落札者から委託を受けた保険会社と熊本市上下水道事業管理者が工事履行保証契約を結び、保証証券を契約締結の時までに提出したとき。

ウ 過去2年の間に国又は地方公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする契約を2回以上誠実に履行し、このことを証するため、発注者の証明（ただし、契約書の写しに発注者が契約の適正な履行完了を認めた書類の写しを添えても可。）を提出したとき。

(4) 契約書（案）

熊本市ホームページ及び熊本市上下水道局ホームページに掲載するほか、2の担当部署で閲覧に供する。

(5) 申請書等に関する事項

ア 提出期限までに申請書等が到達しなかった場合は入札参加者として認められないものとする。

イ 申請書等の作成及び提出に係る費用は、提出者の負担とする。

ウ 提出された申請書等は、返却しない。

エ 提出された申請書等は、競争入札参加資格の確認以外に提出者に無断で使用しない。

オ 提出期限後における申請書等の追加、差し替え及び再提出は認めない。

カ 申請書等に虚偽の記載をしたことが判明した場合は、当該申請書等を無効とし、競争入札参加資格の取消し、落札決定の取消し、契約締結の保留又は契約の解除等の措置をとるとともに、指名停止要綱に基づく指名停止その他の措置を行うことがある。

(6) 競争入札参加資格の確認を行った日の翌日から開札までの間に、競争入札参加資格があると認めた者が競争入札参加資格がないものと判明した場合には、当該者に対する競争入札参加資格確認の通知を理由を付して取り消すものとする。この取り消しの通知を受けた者は、当該通知を受け取った日の翌日から起算して5日（休日を含まない。）以内に、熊本市上下水道事業管理者に対して競争入札参加資格がないと認めた理由について、書面により説明を求めることができる。

(7) 落札者の決定後契約締結までの間に、落札者が4に規定する競争入札参加資格を満たさなくなった場合には、契約を締結しないことができるものとする。

(8) 申請書等の提出及び入札に当たっては、熊本市工事競争入札心得に準じて実施する。

(9) 申請書類等は、黒色のペンまたはボールペンで記入すること（消せるボールペンは不可）。